

2020年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 瑞光
 コード番号 6279 URL <https://www.zuiko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 昇
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート統括部長 (氏名) 和田 晃司 TEL (06)6340-2215
 定時株主総会開催予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 2020年5月18日
 有価証券報告書提出予定日 2020年5月15日
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期の連結業績 (2019年2月21日～2020年2月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	27,608	4.5	2,429	16.9	2,431	7.7	1,757	6.8
2019年2月期	26,424	19.6	2,077	208.7	2,257	200.7	1,645	147.3

(注) 包括利益 2020年2月期 1,594百万円 (69.8%) 2019年2月期 939百万円 (4.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年2月期	267.62	266.37	6.9	6.6	8.8
2019年2月期	250.54	249.68	6.7	6.1	7.9

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 ー百万円 2019年2月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期	34,942	26,110	74.4	3,960.79
2019年2月期	38,484	24,853	64.4	3,773.00

(参考) 自己資本 2020年2月期 26,012百万円 2019年2月期 24,778百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年2月期	3,154	△312	△420	9,364
2019年2月期	459	△2,572	△355	7,034

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年2月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 50.00	百万円 328	% 20.0	% 1.3
2020年2月期	—	30.00	—	25.00	55.00	361	20.6	1.4
2021年2月期(予想)	—	10.00	—	25.00	35.00		22.3	

3. 2021年2月期の連結業績予想 (2020年2月21日～2021年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	△22.2	445	△59.3	488	△54.1	339	△51.7	51.62
通期	22,000	△20.3	1,450	△40.3	1,485	△38.9	1,030	△41.4	156.84

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期	7,200,000株	2019年2月期	7,200,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期	632,599株	2019年2月期	632,559株
③ 期中平均株式数	2020年2月期	6,567,408株	2019年2月期	6,567,462株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年2月期の個別業績（2019年2月21日～2020年2月20日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	19,601	0.5	2,041	9.4	2,053	7.3	1,430	5.3
2019年2月期	19,496	23.4	1,866	418.1	1,914	386.9	1,358	357.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期	217.88	216.86
2019年2月期	206.84	206.13

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年2月期	25,651		20,183		78.3	3,058.33		
2019年2月期	28,776		18,994		65.7	2,880.90		

(参考) 自己資本 2020年2月期 20,085百万円 2019年2月期 18,920百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の2ページを参照してください。

当社は、2020年4月22日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催予定であります。この説明会の資料につきましては、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	12
製品別売上高、受注高及び受注残高(連結)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当期の概況

当連結会計年度における我が国経済は、輸出が弱含むなかで製造業を中心に企業収益に弱さが見られたものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかに回復しました。世界経済については、中国では製造業を中心に弱い動きとなったことなどから景気は緩やかに減速しましたが、米国では雇用情勢の改善や個人消費の増加等から景気は回復しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による国内外経済の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いています。

このような経営環境のもと、当社グループでは、持続的な成長や中長期的な企業価値の向上を目指し、グローバル市場のシェア拡大を図るべく、積極的に業務を展開いたしました。

売上面におきましては、中国を含む東南アジア地域への製造機械の提供に注力したことに加え、海外子会社における生産活動も堅調に推移したことから、一定程度の成果を得ております。利益面におきましても、グループ全体での生産連携を強化し、製造原価の低減を図るとともに、経費削減を継続して行った結果、前年度を上回る利益を獲得いたしました。当社グループの受注環境は、衛生用品製造機械市場におけるシェア獲得競争が一層激しさを増す中、新興国における衛生用品の普及拡大を受け、製造機需要が一時的な減速傾向にあり、今年になって拡大した新型コロナウイルス感染症の影響から今後の設備投資動向を見通しにくい厳しい環境となっております。

主な製品別売上高につきましては、生理用ナプキン製造機械3,540百万円（前期比25.9%減）、小児用紙オムツ製造機械16,413百万円（同10.0%増）、大人用紙オムツ製造機械4,162百万円（同2.3%増）、その他機械1,292百万円（同137.9%増）、部品2,077百万円（同4.5%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高27,608百万円（前期比4.5%増）、営業利益2,429百万円（同16.9%増）、経常利益2,431百万円（同7.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,757百万円（同6.8%増）となりました。

また、個別の業績につきましては、売上高19,601百万円（前期比0.5%増）、営業利益2,041百万円（同9.4%増）、経常利益2,053百万円（同7.3%増）、当期純利益1,430百万円（同5.3%増）となりました。

なお、受注状況につきましては、当連結会計年度中の受注高15,698百万円（前期比51.4%減）、当連結会計年度末の受注残高13,987百万円（同46.0%減）となりました。

今後の業績見通しにつきましては、衛生用品市場の持続的成長を背景に衛生用品製造機械の需要拡大は見込まれますが、経済全体は依然不透明な様相であることから、厳しい環境が継続すると予想されます。当社グループはこのような予測のもと、本社・子会社が一体となり、連携を密に行うことにより、利益確保を目指してまいります。

2021年2月期の業績につきましては、売上高22,000百万円、経常利益1,485百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,030百万円を見込んでおります。

なお、上記の見通しにつきましては当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末に比べ3,541百万円減少し34,942百万円となりました。現金及び預金が2,337百万円、原材料及び貯蔵品が308百万円及び投資有価証券が139百万円増加いたしました。受取手形及び売掛金が2,738百万円、仕掛品が2,362百万円、電子記録債権が422百万円、繰延税金資産が184百万円及び建物及び構築物が152百万円減少いたしました。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,798百万円減少し8,832百万円となりました。支払手形及び買掛金が1,655百万円、電子記録債務が1,352百万円、前受金が1,281百万円及び未払法人税等が577百万円減少いたしました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,256百万円増加し26,110百万円となりました。為替換算調整勘定が267百万円減少いたしました。利益剰余金が1,396百万円が増加いたしました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,329百万円増加し、9,364百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は3,154百万円（前期比586.8%増）となりました。これは主に、売上債権の減少3,258百万円、税金等調整前当期純利益2,428百万円、たな卸資産の減少1,939百万円、減価償却費の計上388百万円、未収消費税等の減少252百万円があった一方、仕入債務の減少2,925百万円、前受金の減少1,208百万円、法人税等の支払1,085百万円、貸倒引当金の減少159百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は312百万円（前期比87.9%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出116百万円、無形固定資産の取得による支出103百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は420百万円（前期比18.2%増）となりました。これは主に、配当金の支払361百万円によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要施策と位置付け、当社グループの競争力を一層強化し、財務面での健全性を維持しながら、継続した配当の実施と企業価値の向上を実現していくことを基本方針としております。当社は、中間配当及び期末配当の年2回の剰余金の配当を行っており、これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

当期の配当につきましては、1株当たりの期末配当は25円、中間配当30円を合わせまして、年間55円とさせていただきます。また、次期配当につきましては、厳しい事業環境は継続することが予測される中、中間配当10円、期末配当25円を合わせまして、年間35円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月20日)	当連結会計年度 (2020年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,922,457	12,260,360
受取手形及び売掛金	7,590,157	4,851,689
電子記録債権	2,718,199	2,295,956
商品及び製品	36,998	36,450
仕掛品	7,429,786	5,067,350
原材料及び貯蔵品	874,786	1,183,114
その他	888,913	485,562
貸倒引当金	△44,614	△37,094
流動資産合計	29,416,685	26,143,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,633,862	2,481,067
機械装置及び運搬具(純額)	430,645	360,345
土地	3,425,556	3,423,644
リース資産(純額)	108,527	75,126
建設仮勘定	1,300	24,210
その他(純額)	179,901	154,469
有形固定資産合計	6,779,793	6,518,863
無形固定資産		
ソフトウェア	206,714	244,554
ソフトウェア仮勘定	—	16,000
その他	354,767	331,076
無形固定資産合計	561,481	591,630
投資その他の資産		
投資有価証券	1,216,464	1,355,735
破産更生債権等	152,235	—
繰延税金資産	411,633	227,282
その他	98,195	106,007
貸倒引当金	△152,235	—
投資その他の資産合計	1,726,292	1,689,025
固定資産合計	9,067,568	8,799,519
資産合計	38,484,254	34,942,910
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,090,324	2,434,360
電子記録債務	3,048,074	1,695,920
リース債務	57,339	57,132
未払金	445,266	353,983
未払法人税等	684,288	106,491
前受金	4,348,227	3,066,948
賞与引当金	283,924	289,305
役員賞与引当金	52,857	52,681
その他	216,418	429,418
流動負債合計	13,226,721	8,486,241

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月20日)	当連結会計年度 (2020年2月20日)
固定負債		
退職給付に係る負債	21,429	2,234
資産除去債務	28,161	28,161
リース債務	58,646	23,783
長期末払金	295,887	292,236
固定負債合計	404,123	346,415
負債合計	13,630,845	8,832,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,888,510	1,888,510
資本剰余金	2,750,330	2,750,330
利益剰余金	20,950,544	22,346,913
自己株式	△596,011	△596,145
株主資本合計	24,993,373	26,389,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	670,841	766,414
土地再評価差額金	△1,165,229	△1,165,229
為替換算調整勘定	286,190	19,064
退職給付に係る調整累計額	△6,233	2,245
その他の包括利益累計額合計	△214,431	△377,505
新株予約権	74,467	98,151
純資産合計	24,853,409	26,110,253
負債純資産合計	38,484,254	34,942,910

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)	当連結会計年度 (自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)
売上高	26,424,762	27,608,592
売上原価	21,855,860	22,748,092
売上総利益	4,568,902	4,860,499
販売費及び一般管理費	2,490,940	2,430,863
営業利益	2,077,961	2,429,636
営業外収益		
受取利息	114,637	151,253
受取配当金	33,689	33,067
補助金収入	36,662	—
その他	42,213	39,568
営業外収益合計	227,202	223,890
営業外費用		
為替差損	47,116	213,400
その他	706	8,131
営業外費用合計	47,823	221,531
経常利益	2,257,340	2,431,994
特別利益		
固定資産売却益	1,936	4,484
投資有価証券売却益	—	1,865
特別利益合計	1,936	6,350
特別損失		
固定資産売却損	1,060	758
固定資産除却損	1,864	9,000
特別損失合計	2,924	9,759
税金等調整前当期純利益	2,256,351	2,428,586
法人税、住民税及び事業税	783,158	534,048
法人税等調整額	△172,188	136,960
法人税等合計	610,969	671,009
当期純利益	1,645,382	1,757,576
親会社株主に帰属する当期純利益	1,645,382	1,757,576

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)	当連結会計年度 (自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)
当期純利益	1,645,382	1,757,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,102	95,572
為替換算調整勘定	△727,187	△267,126
退職給付に係る調整額	8,871	8,478
その他の包括利益合計	△706,213	△163,074
包括利益	939,168	1,594,502
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	939,168	1,594,502
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,888,510	2,750,330	19,600,700	△595,671	23,643,868
当期変動額					
剰余金の配当			△295,537		△295,537
親会社株主に帰属する当期純利益			1,645,382		1,645,382
自己株式の取得				△340	△340
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,349,844	△340	1,349,504
当期末残高	1,888,510	2,750,330	20,950,544	△596,011	24,993,373

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	658,739	△1,165,229	1,013,378	△15,105	491,781	50,195	24,185,846
当期変動額							
剰余金の配当							△295,537
親会社株主に帰属する当期純利益							1,645,382
自己株式の取得							△340
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,102	—	△727,187	8,871	△706,213	24,271	△681,942
当期変動額合計	12,102	—	△727,187	8,871	△706,213	24,271	667,562
当期末残高	670,841	△1,165,229	286,190	△6,233	△214,431	74,467	24,853,409

当連結会計年度(自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,888,510	2,750,330	20,950,544	△596,011	24,993,373
当期変動額					
剰余金の配当			△361,208		△361,208
親会社株主に帰属する当期純利益			1,757,576		1,757,576
自己株式の取得				△134	△134
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,396,368	△134	1,396,234
当期末残高	1,888,510	2,750,330	22,346,913	△596,145	26,389,608

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	670,841	△1,165,229	286,190	△6,233	△214,431	74,467	24,853,409
当期変動額							
剰余金の配当							△361,208
親会社株主に帰属する当期純利益							1,757,576
自己株式の取得							△134
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	95,572	—	△267,126	8,478	△163,074	23,683	△139,390
当期変動額合計	95,572	—	△267,126	8,478	△163,074	23,683	1,256,844
当期末残高	766,414	△1,165,229	19,064	2,245	△377,505	98,151	26,110,253

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)	当連結会計年度 (自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,256,351	2,428,586
減価償却費	456,346	388,482
固定資産売却損益 (△は益)	△875	△3,726
固定資産除却損	1,864	9,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,844	△6,974
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,202	6,566
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,292	△176
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	18,631	△159,755
受取利息及び受取配当金	△148,326	△184,321
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,457,419	3,258,067
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,973,725	1,939,290
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,949,007	△2,925,833
前受金の増減額 (△は減少)	294,515	△1,208,161
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46,639	82,434
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△15,804	252,560
その他	△4,766	181,575
小計	384,496	4,055,749
利息及び配当金の受取額	148,326	184,321
法人税等の支払額	△73,502	△1,085,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	459,320	3,154,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△2,465,526	△91,907
有形固定資産の取得による支出	△105,048	△116,784
有形固定資産の売却による収入	6,009	5,304
無形固定資産の取得による支出	△20,311	△103,751
投資有価証券の取得による支出	△1,786	△1,867
投資有価証券の売却による収入	—	3,161
保険積立金の積立による支出	△176	△176
その他	14,087	△6,517
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,572,752	△312,539
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△340	△134
配当金の支払額	△295,537	△361,208
リース債務の返済による支出	△59,868	△59,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△355,746	△420,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	△298,186	△92,245
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,767,365	2,329,133
現金及び現金同等物の期首残高	9,802,290	7,034,924
現金及び現金同等物の期末残高	7,034,924	9,364,058

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております

(セグメント情報等)

当社グループは、生理用ナプキン製造機械及び紙オムツ製造機械等の一般産業用機械・装置製造業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)	当連結会計年度 (自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)
1株当たり純資産額	3,773.00円	3,960.79円
1株当たり当期純利益金額	250.54円	267.62円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	249.68円	266.37円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)	当連結会計年度 (自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,645,382	1,757,576
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,645,382	1,757,576
普通株式の期中平均株式数(株)	6,567,462	6,567,408
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	22,528	30,888
(うち新株予約権(株))	(22,528)	(30,888)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

製品別売上高、受注高及び受注残高 (連結)

(単位:千円)

製品別		前連結会計年度 (自 2018年2月21日 至 2019年2月20日)	当連結会計年度 (自 2019年2月21日 至 2020年2月20日)	増減
売上高	生理用ナプキン製造機械	4,778,534	3,540,338	△1,238,196
	小児用紙オムツ製造機械	14,918,964	16,413,029	1,494,065
	大人用紙オムツ製造機械	4,067,324	4,162,738	95,414
	その他機械	543,165	1,292,257	749,091
	部品	1,987,619	2,077,749	90,129
	その他	129,153	122,479	△6,674
	合計	26,424,762	27,608,592	1,183,830
受注高	生理用ナプキン製造機械	4,609,723	3,882,042	△727,681
	小児用紙オムツ製造機械	19,188,823	5,545,901	△13,642,922
	大人用紙オムツ製造機械	5,115,761	3,225,631	△1,890,129
	その他機械	1,272,883	845,140	△427,743
	部品	1,987,619	2,077,749	90,129
	その他	129,153	122,479	△6,674
	合計	32,303,965	15,698,943	△16,605,021
受注残高	生理用ナプキン製造機械	2,802,766	3,144,470	341,703
	小児用紙オムツ製造機械	17,838,770	6,971,649	△10,867,128
	大人用紙オムツ製造機械	4,208,303	3,271,196	△937,107
	その他機械	1,047,513	600,395	△447,117
	部品	—	—	—
	その他	—	—	—
	合計	25,897,360	13,987,712	△11,909,648